

「かがやく交野」市議会ニュース

発行人：久保田哲 交野市星田1丁目23-9 電話：072-894-0789 発行日：令和2年夏号



福祉フェスティバル



文化団体の新年会



第49代 交野市議会議長に就任

市民に信頼されて活気あふれる 議会に全力で取り組みます。



皆さん、こんにちは。いつもご支援を賜りありがとうございます。
 今日、世界的にコロナ禍の影響で、大変多くの人命が失われる中、医療従事者を中心とする方々の懸命な取り組みが行われています。
 コロナの感染が大きく拡大した2月以降、私たち一人ひとりの生活スタイルの変化をはじめ、今までの社会の基準である様々な「価値観」を一変する、大きな事態となっています。
 交野市では、国や大阪府との連携を図りながら、コロナ感染防止対策をはじめ、急激に変動する社会に対応していくため、緊急の生活援助や企業支援等に取り組んでいます。
 「行政」がしっかりと生活に寄り添った取り組みを緊急時に率先して実践していくことが、皆さんにとって「行政」との繋がりを実感できる機会だと思います。
 コロナ禍の影響で、私たち一人ひとりが、社会に対する「価値判断」や「働き方の基準」等、改めて考えさせられる機会となりました。
 そのような中で、私「くぼた哲」は、交野市議会議長に昨年の秋に就任させていただき、議会の本来持っている権能を十分に発揮しつつ、行政と良い緊張感をもって議会としての役割を果たしていく決意です。

社会的に予断を許さない状況ではありますが、日々の感染防止対策には十分取り組みつつ、皆さんとともに、交野市の明日に向かって走っていききたいと思います。

交野市議会議員 くぼた 哲



消防団のポンプ車入魂式



文化体育団体でのあいさつ



新年餅つき



交野市文化祭後援会の行事等

●くぼた哲のプロフィール

昭和50年1月 西宮市生まれ
 平成10年3月 近畿大学法学部卒業
 平成10年4月 三田工業株式会社（現：京セラ株）
 平成12年8月 平野博文衆議院議員秘書（10年6カ月）
 平成23年9月 交野市議会議員に初当選
 平成27年9月 交野市議会 2期目 当選
 令和元年9月 交野市議会 3期目 当選
 令和元年10月 交野市議会 議長に就任

血液型：A型 / 身長：177cm / 体重：75キログラム
 趣味：野球 / 好きな食べ物：鍋料理・豆腐

コロナ感染拡大防止のために（交野市独自）

◀ 第2次支援策の主な交野市の独自策 ▶

すでに数多くの支援策が国・大阪府・交野市等から実施され、市民・事業者さんの生活を守るために、新しい生活スタイルへの支援などが行われています。第2次支援策には、国・大阪府などとの補助事業もありますが、ここでは交野市の独自支援策を記載いたします。また詳細につきましては、交野市役所（TEL 072-892-0121）並びに久保田哲にお問い合わせください。

① 暮らしの支援

事業名称	対象者	内容
新生児臨時特別給付金	新生児	国の特別定額給付金の対象とならない新生児に対し支援金を給付（10万円/人、令和3年3月末まで）
学校教育活性化推進事業（修学旅行増額分補助）	小6・中3の保護者	修学旅行の延期等にかかる保護者負担を軽減する
上下水道基本料金免除	全市民・事業者	上下水道料金について、2か月分の基本料金を免除（合計4か月）

くぼた哲の主張

上下水道の基本料金の免除は、生活支援を含めた感染拡大防止のための「手洗い」を推奨するものです。これからも皆さん一人ひとりのご努力で、感染拡大防止を実践していきたいと思っております。

② 新しい生活様式等への対応

事業名称	対象者	内容
行政事務デジタル化推進事業（会議システム、電子入札システム導入）	職員・議員・民間事業者	職員等へタブレットPCを配備しWeb会議やリモートシステム等を導入するとともに、電子入札システムを整備するなど、各種行政事務の簡素化・効率化を推進
公共施設や避難所への無料WiFi整備事業	全市民	①公共施設（ゆうゆうセンター・いきいきランド）へのWiFi整備、 ②地域避難所へのWiFi設置補助制度
テレワーク等導入支援金事業	民間事業者	民間事業者が在宅勤務（テレワーク）を推進するための環境整備に係る経費の一部を支援
商業活性化推進事業補助金	商業団体・民間事業者	①商業団体の販売促進事業への支援 ②商店等の衛生用品等整備に対する支援
中小企業者等経営相談及び給付金等申請支援事業	民間事業者	コロナ後を見据えた企業活動や経営相談、及び各種申請補助等の相談支援
市内医療機関オンライン診療整備事業	医療機関	市内医療機関が行うオンライン診療環境整備費用の一部を補助（20万円×25機関）
オンライン子育てで広場等環境整備事業	全市民	感染防止や来庁困難者への対応として、オンライン広場・相談ができる環境を整備
情報発信強化事業	職員・市民団体等	市が行う説明会やイベント等の動画をWeb配信するための環境整備（職員研修、ガイドブック作成、カメラ機材購入等）

くぼた哲の主張

テレワークの実施が多くの場面で実践されています。効率的な運用と更なる感染防止対策として、また新たな生活スタイルの創出には、支援策の実施は大切だと考えます。

③ 感染拡大の防止

事業名称	対象者	内容
防災活動支援事業	全市民	避難所の衛生環境を保つための物品購入（簡易テント、パーテーション、ベッド、マット等）
公共施設等の感染拡大予防物品整備	全市民・職員	公共施設（庁舎、ゆうゆう、生涯学習施設等）への空気清浄機、大型扇風機、非接触型体温計、消毒液等の配備
福祉サービス事業所提供用物品の備蓄	福祉事業所	福祉サービス事業者用の防護物品備蓄（防護服、ゴーグル、手袋等）
子どもの居場所づくり事業環境整備事業	子どもの居場所活動団体	市内で活動する子どもの居場所活動実施団体に対し、感染症対策としての環境整備費用の一部を補助
公共交通緊急対策支援金事業	公共交通事業者	公共交通事業者（路線バス、タクシー）の感染拡大防止対策に対する緊急支援
図書館パワーアップ事業	全市民	図書へのほこりやウイルス等の付着を防ぐため、図書消毒機を購入（空気清浄機、消毒液も含む）
文化・スポーツ活動の継続支援事業	文化・スポーツ団体	活動自粛を余儀なくされた文化・スポーツ団体に対する感染症対策費用等を支援

くぼた哲の主張

更なる感染拡大の防止、これからの環境衛生の充実は、私たちの命を守る大切な支援策です。

ご意見・ご要望や市政相談は、お気軽にくぼた哲までお寄せください。

■ 自宅：〒576-0016 交野市星田1丁目23-9

■ 電話・Fax：(072) 894-0789 / メールアドレス：s-kubota@s-kubota.jp

この「かがやく交野」市議会ニュースは政務調査活動の資料として使用させていただいています。

<http://s-kubota.jp>

くぼた哲 検索

